


ささゆり

令和5年1月24日
発行 南蟹谷交流センター
〒939-1603 南砺市砂子谷 1500
Tel.58-1333
メールアドレス minamikandani.
kmn@gmail.com





本年も「ささゆり」をよろしくお願いいたします

スマホから交流センター
につながります

つながっているよ「み～んな一緒に！」

南蟹谷地域づくり協議会長 戸成 博宣

新年明けましておめでとうございます。皆さまには、ご家族おそろいで健やかな新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。

地域づくり協議会が発足して、今年は5年目を迎えます。発足以来、当地区では大きな災害や事故もなく穏やかに過ごすことができるのも、ひとえに地域の皆さま方の日頃からの地域振興や地域福祉へのご理解・ご協力の賜と感謝申し上げます。

さて、新型コロナウイルスの感染が国内で確認されてから3年経ちました。行動制限や緊急事態宣言を経て、ウィズコロナ、新しい生活様式へと変わり、感染者数の推移に一喜一憂しながら収束を願うものの、現在第8波となっています。この8波は死者数が過去最高となり、9割が70歳以上の高齢者ということで、まだまだ予断を許さない状況が続いています。

こうした中、昨年はコロナ対策を十分に行いながら、美化活動、地区避難訓練、敬老会・米寿を祝う会、南蟹谷まつり、わくわく子育て応援サークル、ささゆり食堂等、予定していた行事は大方実施することができました。中でも、真打の落語二人会や吹奏楽、おわら踊り、りんご狩り、ささゆり食堂でのけんちん汁とエプロンは大好評でした。高齢者の中には、「コロナが心配で、参加遠慮するちゃあ」という方もおられましたので、そうした方々の意思も尊重しながら、「次回、待っとるちゃ」というメッセージを伝えてきました。「南蟹谷に住む者として、皆つながっているよ！」という思いだけは、これからも大切にしていきたいと考えています。

今年は地区運動会が予定されています。当地区出身の方々が当日大勢参加されることを願っています。この他、今年も皆さんが盛り上がる行事を各部会の皆様方のアイデアと協力で実施していきます。こんなこともやってほしいというご要望がありましたら、何なりとお聞かせください。「わいわい語り、楽しく、笑いながら、み～んな一緒に！」を合言葉に、皆さんが今年も健康で、安全に過ごせますよう、取り組んでいきますので、ご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

◆12月より民生委員・児童委員が代わられました。前職の谷浦良一さん、山本春美さん、長い間お疲れ様でした。ありがとうございました。

新しくなれた
青木さん、竹田さん、
よろしくお願いいたします
します。



青木清子さん
「土山・能美・小又」
担当



竹田広美さん
「湯谷・蔵原」
担当

◆南蟹谷消防団初水揚げ 1月7日(土)人母地内



新分団長、青木聡さん
の挨拶



南蟹谷消防団のみなさんです。今年も地区のためによりしくお願いいたします。



成人(二十歳) おめでとうございます

1月8日(日)に令和5年南砺市二十歳の集い(福光地域)が中央会館5階で開催され、今年から「成人式」は「二十歳の集い」と名称を変更して行われました。

南蟹谷地区での対象者は、

西村 涼哉さん(蔵原) 本多 花帆さん(蔵原) 山村 優美さん(人母)

この3名が二十歳の仲間入りをしました。おめでとうございます！

南砺市全体で454名、福光地域は143名(参加者124名)が成人されました。

成人された皆さん、ご家族の皆様、おめでとうございます。



◆わくわく子育て応援サークル 11月20日(日)土山地内 リンゴ狩り
生涯学習・子育て支援部会



今回も前寺哲雄さんのリンゴ畑をお借りすることが出来ました。本当にありがとうございました。

子ども達も大喜び！！

◆ささゆり食堂 12月5日(月) 健康・福祉部会



けんちん汁仕込み中！



五十音で野菜の名前をつくります。いくつ出来るかな～

「地域おこし協力隊」の越後さんもお手伝いに来られました。



地元の野菜で作った手作りのけんちん汁。大好評 でした。



◆左義長 1月14日(土) 蔵原



雨にもマケズ



ここは、こうして...



◆壮年会 11月27日(日)体育館雪囲い



交流センターにも飾っていただきました。毎年ありがとうございます。

◆福寿大学 12月14日(水) 講師 石田 香楠子さん スワッグ(壁飾り)を作ろう～身の回りのもので～



見本を見ながら石田先生から作り方の説明を聞きました。



自分の作品を持って、ハイポーズ



14日(土)土山地区



15日(日)小又地区



満面の笑みで。

